

## 熊本の基幹産業「農業」の今に迫る

～熊本高校農業経営セミナー～

熊本県立熊本高等学校

本校のキャリア教育の一環として、8月17日(月)、18日(火)に木之内農園(阿蘇郡南阿蘇村立野)、北部農園(玉名市横島)を訪問しました。体験作業や農業施設の見学、経営者の方の講演会を実施しました。熊本の基幹産業の「農業」の環境変化、またその将来性について学ぶ機会となりました。参加した生徒たちは、働く現場の力を感じ取り、経営者の方々のエネルギーと創意工夫、働く方々の地道な積み重ねの姿から、農業の可能性、そして自分の進路選択のきっかけを見出すことができました。また、「農業経営セミナー」として、農業の多様性を知り、企業経営の視点からも多くのことを学びました。



苺の苗作り体験(木之内農園)



木之内会長からの講演



稲刈り体験(北部農園)

### 《生徒アンケートより》

- ① 農業に対する理解や関心を高め、経営のあり方等を学ぶことができましたか。  
よくできた **62%**      だいたいできた **35%**      できなかった **3%**
- ② 農業経営セミナーによって、自分の適性を知ることができましたか。  
よくできた **19%**      だいたいできた **55%**      できなかった **26%**
- ③ 農業経営セミナーに参加して、どうでしたか。  
よかった **84%**      どちらかというよかった **13%**      よくなかった **3%**
- ④ 進路について考えるきっかけとなりましたか。  
きっかけとなった **62%**      多少はなった **32%**      ならなかった **6%**

### 《生徒の感想》

- 単純な農作業だったけど楽しくできた。しかし、この丁寧な作業を繰り返していくことの大変さを知り、この積み重ねで美味しいいちごができていくのだなと思った。
- 農業といえば田畑で米や野菜を作るイメージしかなかった。しかし、花づくりや畜産や養蜂など多岐にわたり、福祉、国際協力そしてエンターテインメントなどあらゆる分野とコラボしていることを知った。他にも初めて見聞きしたことが多くあり、充実した時間だった。
- 農業について「年中無休で作物を育てる割にはあまり稼げない慈善事業に近い職と思っていた」が、「経営者の手腕次第では大きな収益を上げられる」と知った。
- 農業における経営の感覚の大切さをあまり理解していなかった。体力も知力も必要とされる高度な仕事だと思った。